

## モデルケース 1

## 井戸仕様

井戸孔径 : 内径約 65mm (地表露出部)  
井戸深度 : 不明 (伝聞による調査では 150m)  
ストレーナ深度 : 不明  
掘削年 : 1955 (昭和 30) 年ころ  
揚湯方法 : エアリフトによる揚湯, エア管長さ 50m

## 温泉に関する記録

泉質 : ナトリウム-炭酸水素塩冷鉱泉  
湧出量 : 35L/min  
許可申請相当井戸 : 槽内空気測定法で 40[%LEL]  
ガス水比 : 不明



## モデルケース 2

### 井戸仕様

井戸孔径	: 0~300m	250A STGP
	300~600m	200A STGP
	600~1000m	150A SGP
井戸深度	: 1000m	
ストレーナ深度	: 600m以深の複数箇所	
セメンチング	: 0~300mフルホールセメンチング	
掘削年	: 2000 (平成 12) 年	
揚湯方法	: 水中モーターポンプによる動力揚湯	

### 温泉に関する記録

泉質	: ナトリウム-塩化物強塩温泉
湧出量	: 200L/min
許可申請相当井戸	: 水上置換法で 100[%LEL]以上
ガス水比	: 1.2 [m <sup>3</sup> /kL]

ケーシングプログラムは別紙に示すとおり

